

## ごあいさつ

仁方中学校は昭和22年4月に開校し、77年の歴史を刻んでまいりました。これまでの卒業生は、10,143名にのぼります。令和6年度の生徒在籍数は、3年生47名、2年生49名、1年生34名の計130名、学級数は2・3学年が各2学級、1学年が1学級、特別支援学級2学級の計7学級（令和6年4月1日現在）です。

本校は、呉市東部の仁方地区に位置し、北には野呂山連峰、西には緑の白岳、南には瀬戸の海が開け、その先には雄大な安芸灘大橋が見える、風光明媚な地にあります。昔ながらの町並みや史跡が数多くあり、地場産業としては、全国的に有名なヤスリ産業、清酒の醸造などがあります。

今年度も、校訓「自主・自立、そして絆」のもと、学校教育目標を「自ら学び 心豊かな生徒の育成～守破離を軸とした教育活動の推進～」としています。「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を旨とするともに、保護者や地域の皆様から信頼される学校づくりを推進して参ります。

また、これまでと同様に、仁方小学校との小中一貫教育の取組を基盤に、呉市が目指す「未来を創る人材の育成」に向けて、「防災教育の深化」「授業改善の推進」「個を大切にした支援の充実」を重点に取り組んで参ります。

保護者や地域の皆様から信頼され支えていただきながら、生徒のために精一杯教育活動に邁進する所存です。今年度も多くの皆様に御来校いただき、生徒たちが頑張る姿を見ていただければと考えています。

皆様の御支援・御協力を賜りながら、生徒が安心して笑顔で学び、成長できる学校を目指して参りますので、今後ともよろしく願いいたします。

令和6年4月

呉市立仁方中学校 校長 柿林 浩彦

